文学部

WANG Weiming

PROFILE

職名

文学部
文化財学科教授

学歴

中国北京中央美術学院大学院アジア仏教美術史専攻博士後期課程単位取得後退学（1991）

学位

文学修士（中央美術学院、1988）

所属学会

日本美術史学会、中国書道家協会

専門分野

中国魏晋南北朝・隋唐時代美術史（特に仏教美術の伝来及び発展の研究）、中国古代美術史籍文献の研究

王　衛明

おう えいめい

研究課題1 ● 魏晋南北朝・隋唐時代における中原及び西蜀仏教寺院の絵画史的研究
研究課題2 ● 中国南北朝仏教芸術史の研究
研究課題3 ● 中国絵画史、仏教美術史籍編纂史に関する研究（魏晋～宋元）

業　績

【著書】

『須弥山石窟』(解説と絵図)／文物出版（北京）、1988年9月、共著。
『王衛明隷書千字文・附解説』／香港美術心源出版社、1998年6月、単著。
『成都大聖慈寺絵画史叢考―唐、五代、宋代における西蜀寺院仏教美術史展開の様相―』／文化芸術出版社、2004年、単著。
『文化財学概論』／京都橘女子大学、2002年12月、共著。
『女たちのシルクロード―美の東西交流史』平凡社、2010年3月、共著。

【論文】

「歌麿和浮世絵美人画」／『世界美術』2、人民美術出版社（北京）、1984年6月、単著。
「虚谷的芸術風格」／『美術研究』3、人民美術出版社（北京）、1984年8月、単著。
「北周李賢夫婦墓若干問題初探」／『美術研究』4、人民美術出版社（北京）、1985年11月、単著。
「既然掘井就要掘到泉涌―王明明的絵画芸術道路―」／『芸術家』3、雑誌社（台湾）、1989年2月、単著。
「中国南朝仏教雕刻基本様式論稿―成都万佛寺造像与朝鮮三国、日本飛鳥時代佛教彫刻的関係」／『日本文理大学太平洋地域研究所紀要』創刊号、1990年2月、単著。
「中国絵画史籍文献分類序説Ⅰ―その編纂形式を中心として―」／『日本文理大学太平洋地域研究所研究紀要』第3号、1992年12月、単著。
「中国絵画史籍文献分類序説Ⅱ―初創期の絵画史籍―上古から唐代『歴代名画記』の成立前に至るまで―」／『日本文理大学太平洋地域研究所研究紀要』第4号、1993年12月、単著。
「中国絵画史籍文献分類序説Ⅲ―隋、唐時期に見られる成熟期の品評体、列伝体画史の諸問題について」／『日本文理大学太平洋地域研究所研究紀要』第5号、1994年12月、単著。
「日本室町時代中国宋元禅宗水墨画的受容―以現存的作品為中心―」／『海外中国絵画史論集』、江蘇美術出版社、1995年12月、単著。
「中国絵画史籍文献分類序説Ⅳ―魏晋南北朝時期にみられる仏教寺院芸術史籍について」／『日本文理大学太平洋地域研究所研究紀要』第6号、1996年3月、単著。
「范成大『成都古寺名筆記』的西蜀寺院記録」／『中国佛教文化』論集　第4集、中国佛教文化出版社、1997年12月、単著。
「急就章」論考／『書法季刊』第9号、三秦芸術出版社、1998年1月、単著。
「青州龍興寺出土窖蔵仏教造像初論―魏晋南北朝時期における山東仏教美術史的成立背景を中心に」／『京都橘女子大学研究紀要』第25号、1999年1月、単著。
「五代における西蜀寺観壁画に関する一考察―成都大聖慈寺の絵画史料をめぐって―」／『京都橘女子大学研究紀要』第26号、2000年3月、単著。
「五代における西蜀寺観壁画に関する一考察―（続篇）范成大『成都古寺名筆記』訳注」／『京都橘女子大学研究紀要』第27号、2001年2月、単著。
「唐宋時期巻軸画形式考」／『美術史研究論集』第5巻、古典芸術出版社・北京、2001年12月、単著。
「唐李嗣真撰『續画品録』考」／『京都橘女子大学研究紀要』第28号、2002年、単著。
「五代王処直壁画墓に関する考察―その墓主の経歴と壁画様式の諸問題をめぐって―」／『京都橘女子大学研究紀要』第29号、2003年1月、単著。
「西蜀画院画家事蹟考」(一)／『美術史研究論集』第7巻、古典芸術出版社、北京、2003年4月、単著。
「古代中国仏教寺院における堂内造像の配置―近年寺院址出土の新資料を手がかりとして」／『京都橘女子大学研究紀要』第30号、2004年1月、単著。
「博興龍華寺址出土北朝金銅仏造像に関する考察」／『京都橘大学研究紀要』第32号、2006年1月、単著。
「米と藁の文化の考察―死と再生との関連を中心に」／『東筑紫短期大学研究紀要』第37号、2006年12月、共著。
「唐裴孝源撰『貞観公私画録』考」／『京都橘大学研究紀要』第33号、2007年1月、単著。
「敦煌莫高窟における女性供養者図像に関する考察㈠―女性供養者題記の再検討を通して」／『京都橘女子大学研究紀要』第34号、2008年1月、単著。
「共同研究調査・敦煌莫高窟にみる女性供養者像について」／『京都橘大学研究紀要』第32号、2006年1月、単著。
「中国古代絵画史籍に見る日本書画収蔵と鑑賞の記録」／『京都橘大学研究紀要』第35号、2009年1月、単著。

【翻訳】

『林泉高致集・画記』與郭熙（鈴木敬著）／『美術研究』4、人民美術出版社（北京）、1982年11月、単訳。
『犍陀羅』(樋口隆康著)／『世界美術』第2号、人民美術出版社（北京）、1989年6月、単訳。
「シリーズ中国石窟」(『敦煌莫高窟』) 中国語訳本／中日聯合出版（日本平凡社・中国文物出版社）、1991年12月、共訳。
北京故宮宮廷文物展覧（図録和文翻訳）／長崎中国歴代博物館、1998年6月、単訳。
神田喜一郎「中国書法発展的両個潮流」(『日本学者中国書法史研究論集』、文物出版社、2009年12月、北京)、単訳。

【その他】

＜解説＞『中国美術全集』絵画編Ⅰ　原始社会至南北朝絵画第1巻／魏晋南北朝絵画・北魏漆棺彩画、人民美術出版社、1986年8月、共同。
＜辞典＞『中国美術大辞典』／上海辞書出版社、2002年、共著。
＜辞典＞『中国美術辞典』仏教美術項目撰写／上海辞書出版社出版、1987年12月、共同。
＜辞典＞『古典芸術鑑賞辞典』絵画巻部分／学林出版社（北京）、1988年12月、共同。
＜辞典＞『中国大百科全書・美術巻』隋唐絵画、仏教考古部分項目撰写／中国大百科全書出版社（北京）、1990年12月、共同。
＜解説＞『雄獅美術大系・中国美術辞典』中国美術史項目／台湾雄獅図書出版、1993年10月、共同。
＜辞典＞『中国書画鑑賞辞典』／中国青年出版社、1994年2月、共同。
＜一般記事＞「日・中両国書道教学の比較―学生の独創性について―」／中国書道家協会広報、1996年12月、単独。
＜出展＞「北京芸術博展会」入選／中国書道芸術大展、1999年10月、単独。
＜芸術展評論＞「自然に回帰する試み『水墨研究Ⅳ'99』によせて」／Quarterly Report Vol.20、京都造形芸術大学・短期大学、2000年4月、単独。
＜芸術評論＞「砥砺名行、夷険一致者的嘗試」／『蕉花小院翰墨秋実』文化芸術出版社、北京、2007年12月、単著。